

「CO₂船舶輸送実証事業 受入設備建設」
報道関係者向け説明会および起工式のお知らせ

日本CCS調査株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中島俊朗）は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」）からの受託事業、「CO₂船舶輸送に関する技術開発および実証試験」（以下「本事業」）に関して5月23日に液化CO₂受入設備の建設起工式を執り行います。本事業は、2021年6月22日に当社、一般財団法人エンジニアリング協会（本社：東京都港区、理事長：山東理二）、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 COO：石井敬太）および日本製鉄株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：橋本英二）の4社共同でNEDOより受託した事業で、CCUSの社会実装に向けた液化CO₂船舶輸送技術の研究開発とその実証試験を行うものです。

◆建設工事概要

1. 内 容： 液化二酸化炭素受入設備の建設
2. 建設場所： 北海道苫小牧市真砂町27番地
3. 施工者： 日鉄パイプライン&エンジニアリング（株）
4. 建設期間： 2022年5月23日～2024年春（予定）

◆報道関係者向け説明会

- ・日 時： 2022年5月23日（月） 13:00～13:30
- ・場 所： 北海道苫小牧市真砂町27番地（別添ご案内図参照）

◆起工式

- ・日 時： 2022年5月23日（月） 13:30～14:00（終了予定）
- ・場 所： 北海道苫小牧市真砂町27番地（別添ご案内図参照）

【会社概要】

- 名 称： 日本CCS調査株式会社
- 事業内容： 二酸化炭素（CO₂）の分離・回収、利用、輸送及び地中貯留技術の調査、研究開発、事業化調査、実証試験
- 代表取締役社長： 中島 俊朗
- 本社所在地： 東京都千代田区丸の内一丁目7番12号
- 資 本 金： 2億4,250万円
- 設 立 日： 2008年5月26日
- U R L： <https://www.japanccs.com/>
- 株 主： 電力、石油元売り、エンジニアリング、総合商社、石油開発、鉄鋼、ガス、化学など34社

以上

※同時配信

エネルギー記者会、苫小牧市政記者クラブ、北海道経済記者クラブ

【報道関係者からのお問い合わせ先】

日本CCS調査株式会社
広報渉外部 広報渉外グループ
担当：松居、小林
TEL:03-6268-7610 FAX:03-6268-7385